

新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400(代表) FAX. 045-983-4271
地域医療連携室 TEL. 045-984-6216(直通)



4月入職 新任医師ご挨拶

整形外科 | 安原 和之 (やすはら かずゆき) 医師

皆様初めまして、安原 和之と申します。私は埼玉医科大学を卒業後、聖マリアンナ医科大学と
その関連病院で経験を重ねてきました。専門分野は外傷と脊椎外科です。

当院では専門性を活かしながら地域の皆様に信頼される医療を目指していきたくと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。



- ・日本整形外科学会専門医・日本整形外科学会脊椎脊髄病医・医学博士
- ・日本整形外科学会リハビリテーション医・日本体育協会公認スポーツ医
- ・身体障害者福祉法指定医・神奈川県難病指定医



人間ドック・健診センター | 柿栖 奈保子 (かきす なおこ) 医師

4月から健診センターで勤務させていただきます柿栖 奈保子と申します。糖尿病・代謝内科として
働いていたため、その知識を生かして健診業務を行いたくと思います。丁寧な診察・説明を心がけて
いきたいと思っています。もしわからないことがあれば何でも聞いてください。どうぞよろしくお願いいたします。

- ・日本内科学会認定医



脳神経外科 | 小田 一徳 (おだ かずのり) 医師

2018年4月より 横浜新緑総合病院 脳神経センターに勤務させていただくことになりました。
小田 一徳と申します。私は日本医科大学を卒業後、北海道の手稲溪仁会病院で初期臨床
研修を行い、日本医科大学脳神経外科へ入局し、脳神経外科医として研鑽を積んで参りました。



診療においては脳神経外科疾患全般を診させていただきます。患者さんの声に耳を
傾け、良好なコミュニケーションを心がけ、少しでも地域の皆様に安心のできる医療を
届けられるよう努めてまいります。脳や神経の病気について少しでも気になることがあれ
ば、お気軽にご相談ください。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



いつまでも自分らしく暮らすヒントにちか!

緑すこやか 健康講座



参加
無料

脳の専門家と金メダリストを講師にお招きし、長寿社会を
すこやかに過ごすための“健康”と“病気”についてお話しします。

日時：2018年7月28日(土) 14:00~16:00

場所：緑公会堂 (中山駅 徒歩5分)

共催：横浜新緑総合病院/横浜病院

後援：横浜市緑区役所 福祉保健課





当院の歯科連携について

近年、歯科医師や歯科衛生士などによる専門的口腔ケアの有効性が実証されています。口腔内の状態を管理することは、誤嚥性肺炎の予防や、摂食・嚥下機能(食べ物を認識して、飲み込むまでの機能)の回復により食事の形状や摂取量の改善、さらには身体機能や日常生活における動作能力の維持・向上が期待されており、その重要性について注目されています。



当院では2016年より栄養サポートチーム(NST)が中心となり、口腔内の環境を整える事で栄養面のサポートができるよう、院外の歯科医と連携し、入院患者様の口腔内や歯のトラブルに対応できる体制を整えています。



入院患者様の中で誤嚥性肺炎の方や、摂食・嚥下機能低下がある方には、無料で歯科医による口腔内のスクリーニングを行っており、治療やケアが必要な方には入院中の歯科診療についてご案内しています。

義歯の調整や虫歯・歯周病の治療等が主な診療内容となりますが、特に口腔内のクリーニングを必要とする方は多く、治療をお勧めするケースが増加しています。

これからも歯科を含めた多職種連携により、栄養改善・病気の早期回復・合併症予防に繋がるよう患者様のケアを行ってまいります。

NST委員会 大平 真衣



「睡眠時無呼吸症候群」検査のご案内



- ・いびきがうるさい
- ・寝ている間に息が止まる
- ・息苦しくて目が覚める
- ・記憶力や集中力が低下する

このような症状に覚えはないでしょうか？

これらは睡眠時無呼吸症候群(SAS)の症状の一つとされています。

SASは高血圧や糖尿病、脳卒中などのリスク上昇に関係していると指摘されています。当院ではSASが疑われる方には、簡易検査及び終夜睡眠ポリグラフィ(PSG)という一泊入院の精密検査を実施しています。



PSG検査

気になる症状のある方は、内科 松本 真 医師の外来をご受診ください。

(外来日については外来担当医表をご参照ください。)

2018年 みんなの健康講座

主催：横浜新緑総合病院

※参加費無料

5月19日(土)「全身と皮膚疾患」講師 横浜新緑総合病院 皮膚科副部長 松岡 百合子

古来より、皮膚は内蔵の鏡といわれています。特徴的な皮膚病変から全身疾患が見つかることもあります。また、皮膚の感染症から糖尿病など免疫力低下をきたす病気がみつかることもあります。とは言い、皮膚疾患の多くは、皮膚という臓器だけの問題にとどまります。どういう皮膚症状のとき、どんな全身疾患を疑うべきか、一部を紹介したいと思います。



6月16日(土) シリーズ糖尿病 第24回「糖尿病といわれたら」横浜新緑総合病院 内科 岡田 千穂

会場 十日市場地区センター 2階中会議室 (十日市場駅より徒歩5分)

時間 午後1:30~2:30 問合せ 地域医療連携室 045-984-6216 (直) 045-984-2400

当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/>

QRコード→

